

運用報告書（全体版）

追加型投信／内外／株式

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）

作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日

第3期（決算日 2015年2月23日）

＜受益者のみなさまへ＞

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）」は、2015年2月23日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2022年2月23日まで（2012年2月17日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
運用方法	・世界各国の株式のうち、プレミアム企業の株式に投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。	
	・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底的なボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析します。	
主な投資制限	・モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図の権限を委託します。	
	・外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。	
	当ファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	・株式への実質投資割合は、制限を設けません。
分配方針	・同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の15%以内とします。	
	・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。	
	・株式への投資割合は、制限を設けません。	
	・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の15%以内とします。	
	・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。	
	毎年2月23日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、受益者から投資された資金をまとめた投資信託をベビーファンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して、マザーファンドにおいて実質的な運用を行う仕組みです。

本報告書に関するお問い合わせ先は、以下の通りです。

コールセンター

フリーダイヤル **0120-759311**

受付時間は営業日の午前9時～午後5時

国際投信投資顧問

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

ホームページ <http://www.kokusai-am.co.jp>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 〔MSCI ワールド・インデックス(税引き後配当込み米ドル建て)〕		株式組入率	株式先物率	純資産額
	(分配落)	税込配分	み金騰落	期中騰落率	期中騰落率			
(設定日) 2012年2月17日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	% —	百万円 1,685
1期(2013年2月25日)	10,825	400	12.3	11,212	12.1	81.2	—	2,675
2期(2014年2月24日)	11,259	300	6.8	13,546	20.8	93.2	—	1,912
3期(2015年2月23日)	12,475	300	13.5	14,711	8.6	93.4	—	824

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

■ 当期の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 〔MSCI ワールド・インデックス(税引き後配当込み米ドル建て)〕		株式組入率	株式先物率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2014年 2月24日	円 11,259	% —		% —	% 93.2	% —
2月末	11,317	0.5	13,622	0.6	92.9	—
3月末	11,375	1.0	13,600	0.4	94.8	—
4月末	11,584	2.9	13,792	1.8	94.3	—
5月末	11,886	5.6	14,096	4.1	93.9	—
6月末	11,782	4.6	14,343	5.9	93.7	—
7月末	11,847	5.2	14,348	5.9	94.6	—
8月末	11,985	6.4	14,410	6.4	94.0	—
9月末	11,925	5.9	14,085	4.0	93.6	—
10月末	11,886	5.6	13,989	3.3	95.0	—
11月末	12,502	11.0	14,472	6.8	94.8	—
12月末	12,532	11.3	14,378	6.1	93.9	—
2015年 1月末	12,587	11.8	14,074	3.9	94.0	—
(期末) 2015年 2月23日	12,775	13.5	14,711	8.6	93.4	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

参考指数に関して

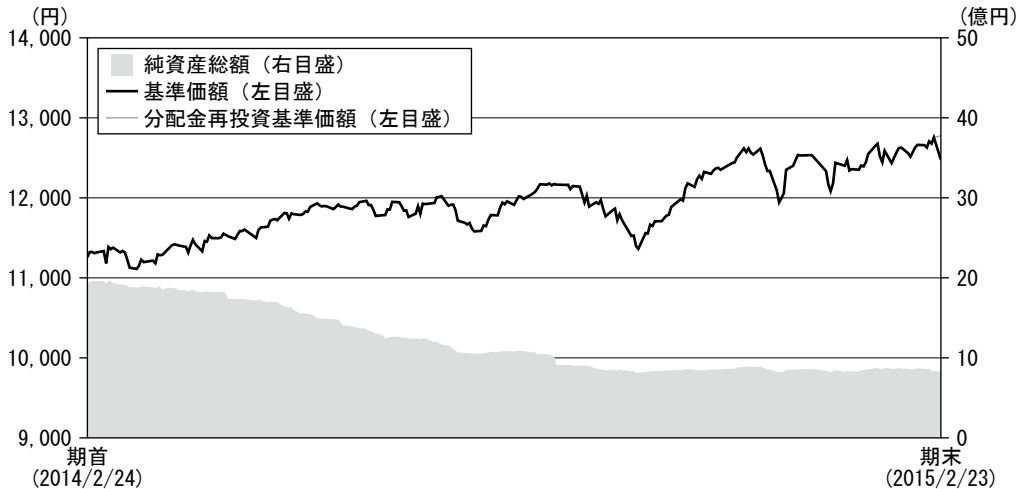
※MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時(2012年2月17日)を10,000として国際投信投資顧問が指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記の「参考指数に関して」の記載を省略します。

■ 運用経過

■ 基準価額等の推移について（作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日）



当ファンドの作成対象期間中の騰落率はプラス13.5%となりました。

期首 : 11,259円
 期末 : 12,475円（既払分配金300円（税込み））
 騰落率 : +13.5%（分配金再投資ベース）

（注）騰落率は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※分配金再投資基準価額は、期首の基準価額の値と等しくして指数化したものです。

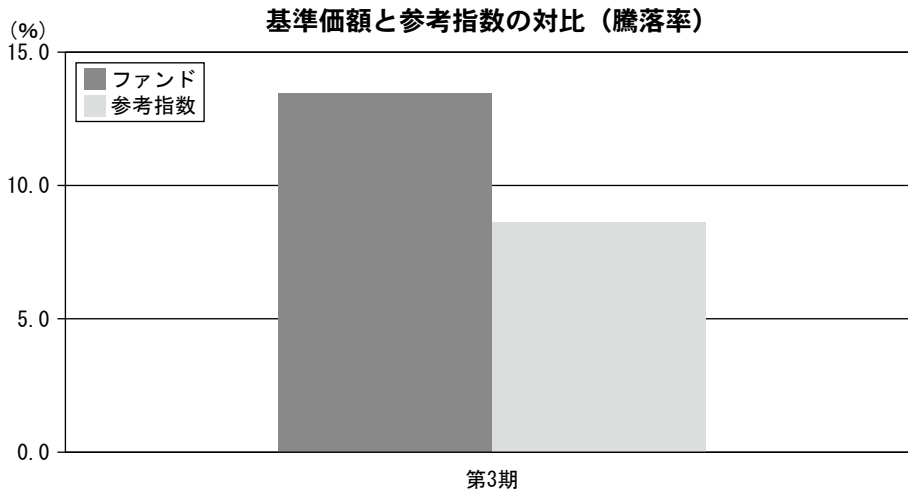
■ 基準価額の主な変動要因（作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日）

➤ 株式要因

組入銘柄の株価が総じて上昇基調となったことがプラスに寄与しました。

ベンチマークとの差異について（作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て））の騰落率の対比です。

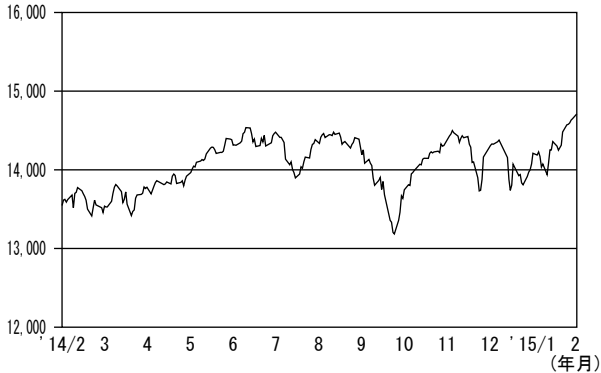


（注）ファンドの騰落率は、分配金再投資基準価額を基に計算したものです。

投資環境について（作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日）

＞ 株式市場の動向

〈参考指数の推移〉



※当ファンドの参考指数は、MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。

作成対象期間の先進国株式市場は上昇しました。

地政学リスクの高まりや欧州の景気見通しに対する警戒感などから売り圧力が強まる局面が見られました。しかし、下落は一時的なものに留まり、作成対象期間を通じては米国景気に対する楽観的な見通しや多くの国・地域の中央銀行による金融緩和策が好感されたことなどから買い優勢となりました。

業種別では大半のセクターが上昇しました。しかし、原油価格の下落などが売り材料視されたエネルギー・セクターなどは下落しました。

ポートフォリオについて（作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日）

➤モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針となっており、方針に基づいてヘッジを行いました。

➤モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

- 銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行います。
- 作成対象期間は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。
- 外貨建資産について、為替ヘッジを行いませんでした。
- モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図の権限を委託しています。

組入上位10銘柄

（2014年2月24日現在）

	銘柄	国・地域	業種	比率(%)
1	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ	イギリス	生活必需品	9.7
2	ネスレ	スイス	生活必需品	9.2
3	ユニリーバ	イギリス	生活必需品	7.7
4	レキットベンキーズ	イギリス	生活必需品	7.1
5	サノフィ	フランス	ヘルスケア	5.6
6	ディアジオ	イギリス	生活必需品	4.8
7	アクセンチュア	アメリカ	情報技術	4.7
8	SAP AG	ドイツ	情報技術	4.5
9	フィリップモリス・インターナショナル	アメリカ	生活必需品	4.3
10	モンデリーズ・インターナショナル	アメリカ	生活必需品	3.7

（2015年2月23日現在）

	銘柄	国・地域	業種	比率(%)
1	ネスレ	スイス	生活必需品	9.4
2	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ	イギリス	生活必需品	8.3
3	ユニリーバ	イギリス	生活必需品	7.0
4	レキットベンキーズ	イギリス	生活必需品	6.9
5	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	5.9
6	アクセンチュア	アメリカ	情報技術	4.6
7	タイム・ワーナー	アメリカ	一般消費サービス	4.5
8	ディアジオ	イギリス	生活必需品	4.4
9	フィリップモリス・インターナショナル	アメリカ	生活必需品	4.3
10	プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー	アメリカ	生活必需品	4.2

（注1）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づき10業種に分類したものです。詳しくは、後記「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

■ 分配金について

分配については、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、当期の1万口当たり分配金（税込み）は300円とさせていただきます。なお、分配金に充てなかった留保益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に則した運用を行います。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）

■ 今後の運用方針

➤モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）

引き続き、モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。

➤モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心にポートフォリオを構築する方針です。
足元は、「食品」「たばこ」「メディア」「家庭用品」などの「プレミアム企業」に注目しています。

GICS（世界産業分類基準）について

Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.（以下MSCI）とThe McGraw-Hill Companies, Inc.の事業部門であるStandard & Poor's（以下S&P）が開発し、両者が排他的知的財産および商標を有しています。国際投信投資顧問は、許諾を得て利用しています。GICSおよびGICSの基準および分類作業に関連したMSCIおよびS&Pとその関係会社あるいは第三者（以下、MSCIおよびS&Pとその関係会社）は、当該基準および分類（あるいは、これらを利用した結果）に関して何らかの保証や表明を行うものではありません。また、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、GICSの独創性、正確性、完全性、販売可能性や特定の利用目的に対する適合性等を保証するものではありません。上記のいずれをも制限することなく、いかなる場合においても、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、損害が発生する可能性を知悉していた場合であっても、直接的な損害、間接的な損害、特別な損害、懲罰的損害賠償、結果としての損害、その他の損害（逸失利益を含む）について、その責を負いません。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期 (2014/2/25~2015/2/23)		項目の概要
	金 額 円	比 率 %	
(a) 信 託 報 酬	231	1.939	(a) 信託報酬＝作成対象期間の平均基準価額× 信託報酬率× $\frac{\text{作成対象期間の日数}}{\text{年間日数}}$ 作成対象期間の平均基準価額は11,934円です。
(投 信 会 社)	(135)	(1.131)	・ 当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(90)	(0.754)	・ 交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	・ 当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.075	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{作成対象期間の売買委託手数料}}{\text{作成対象期間の平均受益権口数}}$
(株 式)	(9)	(0.075)	・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	6	0.053	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{作成対象期間の有価証券取引税}}{\text{作成対象期間の平均受益権口数}}$
(株 式)	(6)	(0.053)	・ 有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	12	0.098	(d) その他費用＝ $\frac{\text{作成対象期間のその他費用}}{\text{作成対象期間の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(11)	(0.088)	・ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
(監 査 費 用)	(1)	(0.010)	・ 監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
合 計	258	2.165	

(注1) 作成対象期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は作成対象期間末の税率を採用しています。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成対象期間の平均基準価額（各月末の単純平均）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

■ 当期の売買及び取引の状況（2014年2月25日から2015年2月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	213, 834	390, 501	950, 424	1, 708, 936

（注）口数・金額の単位未満は切り捨てです。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
（a）当期の株式売買金額	9, 129, 297千円
（b）当期の平均組入株式時価総額	6, 222, 730千円
（c）売買高比率（a）／（b）	1. 46

（注）（b）は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■ 当期の利害関係人[※]との取引状況等（2014年2月25日から2015年2月23日まで）

（1）利害関係人との取引状況

① モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為 替 先 物 取 引	百万円 15, 805	百万円 —	% —	百万円 14, 699	百万円 —	% —

② モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 3,160	百万円 —	% —	百万円 5,968	百万円 —	% —
為 替 直 物 取 引	7,518	—	—	10,568	—	—

平均保有割合 18.6%

（平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子投資信託の親投資信託所有口数の割合です。）

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	944千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B) / (A)	—%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における利害関係人との取引はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2014年2月25日から2015年2月23日まで）

該当ありません。

■ 組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）	当 期		末
	口 数	口 数	評 価	額
モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン マザーファンド	千口 1,112,070	千口 375,480		千円 795,343

(注1) 当マザーファンド全体の受益権口数は3,192,552千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 投資信託財産の構成

2015年2月23日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン マザーファンド	千円 795,343		% 92.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	62,458		7.3
投 資 信 託 財 産 総 額	857,801		100.0

(注1) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,654,893千円）の投資信託財産総額（6,766,658千円）に対する比率は98.3%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=119.08円、1ユーロ=135.44円、1イギリス・ポンド=183.11円、1スイス・フラン=126.51円、1スウェーデン・クローナ=14.18円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年2月23日) 現在

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	1,618,011,937
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	61,330,863
モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン マザーファンド(評価額)	795,343,445
未 収 入 金	761,337,544
未 収 利 息	85
(B) 負 債	793,711,097
未 払 金	764,151,840
未 払 収 益 分 配 金	19,822,186
未 払 解 約 金	1,061,459
未 払 信 託 報 酬	8,627,741
そ の 他 未 払 費 用	47,871
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	824,300,840
元 本	660,739,547
次 期 繰 越 損 益 金	163,561,293
(D) 受 益 権 総 口 数	660,739,547口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,475円

■ 損益の状況

当期 (自2014年2月25日 至2015年2月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	20,733
受 取 利 息	20,733
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	109,901,558
売 買 益	359,448,357
売 買 損	△249,546,799
(C) 信 託 報 酬 等	△ 23,505,214
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	86,417,077
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	12,503,720
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	84,462,682
(配 当 等 相 当 額)	(21,832,205)
(売 買 損 益 相 当 額)	(62,630,477)
(G) 計 (D + E + F)	183,383,479
(H) 収 益 分 配 金	△ 19,822,186
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	163,561,293
追 加 信 託 差 損 益 金	84,462,682
(配 当 等 相 当 額)	(22,203,679)
(売 買 損 益 相 当 額)	(62,259,003)
分 配 準 備 積 立 金	79,098,611

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当ファンドの期首元本額は1,698,874,024円、期中追加設定元本額は224,605,918円、期中一部解約元本額は1,262,740,395円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、当期末1,2475円です。

(注4) 運用指図に関する権限の一部を委託するために要する費用 (2014年2月25日から2015年2月23日までに支払った金額) は、8,673,320円です。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期 末
(a) 配当等収益(費用控除後)	16,517,836円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	69,899,241
(c) 信託約款に規定する収益調整金	84,462,682
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	12,503,720
(e) 分配対象収益(a + b + c + d)	183,383,479
(f) 分配金額	19,822,186
(g) 分配金額(1万口当たり)	300

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンドの監査は終了していません。

■ 分配金のお知らせ

決 算 期	第 3 期
1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	300円
分 配 金 落 ち 後 基 準 価 額	12,475円

分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

	第3期 2014年2月25日～ 2015年2月23日
当期分配金	300円
(対基準価額比率)	2.348%
当期の収益	300円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,475円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損金補てん後の有価証券売買等損益（評価益を含む）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

■ お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律等の改正に伴い、2014年12月1日以降に作成期日（作成基準日となるファンドの決算日）を迎える運用報告書については、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項を記載した「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本報告書）に二段階化されることになりました。「運用報告書（全体版）」は弊社のホームページでご覧いただけますが、ご請求いただいた場合には交付いたします。詳しくは、販売会社までお問い合わせください。

■ 約款変更について (作成対象期間：2014年2月25日～2015年2月23日)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）

- 「運用報告書（全体版）」について電磁的方法により提供するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- 投資信託の併合及び約款変更並びに投資信託契約の解約に関する書面決議に係る受益者数要件を廃止するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- 受益者の利益に及ぼす影響が軽微な投資信託の併合に関する書面決議を不要とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- 反対受益者の受益権買取請求の規定を適用除外とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- デリバティブ取引等に係る投資制限を規定するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

- 投資信託の併合及び約款変更並びに投資信託契約の解約に関する書面決議に係る受益者数要件を廃止するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- 受益者の利益に及ぼす影響が軽微な投資信託の併合に関する書面決議を不要とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- 反対受益者の受益権買取請求の規定を適用除外とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- デリバティブ取引等に係る投資制限を規定するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。

モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン マザーファンド

運用報告書（全体版）

第6期（決算日 2015年2月23日）

（計算期間：2014年8月26日～2015年2月23日）

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。 運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主な投資制限	株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の15%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

国際投信投資顧問

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号
URL <http://www.kokusai-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		参考指数 〔MSCI ワールド・ インデックス(税引き後 配当込み米ドル建て)〕	株式組入 率	株式先物 率	純資産 総額	
	円	%	円	%					円
2期 (2013年2月25日)	13,341	28.8	94.08	19.7	11,212	9.9	83.7	—	百万円 6,578
3期 (2013年8月23日)	14,875	11.5	98.95	5.2	12,128	8.2	96.1	—	10,243
4期 (2014年2月24日)	16,611	11.7	102.59	3.7	13,546	11.7	96.5	—	8,298
5期 (2014年8月25日)	17,890	7.7	104.19	1.6	14,336	5.8	97.9	—	5,160
6期 (2015年2月23日)	21,182	18.4	119.08	14.3	14,711	2.6	96.9	—	6,762

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当期の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		米ドル為替		参考指数 〔MSCI ワールド・ インデックス(税引き後 配当込み米ドル建て)〕	株式組入 率	株式先物 率	
	円	%	円	%				円
(期首) 2014年 8月25日	17,890	—	104.19	—	14,336	—	97.9	—
8月末	17,947	0.3	103.74	△ 0.4	14,410	0.5	97.5	—
9月末	18,559	3.7	109.45	5.0	14,085	△1.8	96.9	—
10月末	18,397	2.8	109.34	4.9	13,989	△2.4	98.1	—
11月末	20,768	16.1	118.23	13.5	14,472	0.9	97.9	—
12月末	21,050	17.7	120.55	15.7	14,378	0.3	97.4	—
2015年 1月末	20,586	15.1	118.25	13.5	14,074	△1.8	97.3	—
(期末) 2015年 2月23日	21,182	18.4	119.08	14.3	14,711	2.6	96.9	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

参考指数に関して

※MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時 (2012年2月17日) を10,000として国際投信投資顧問が指数化したものです。

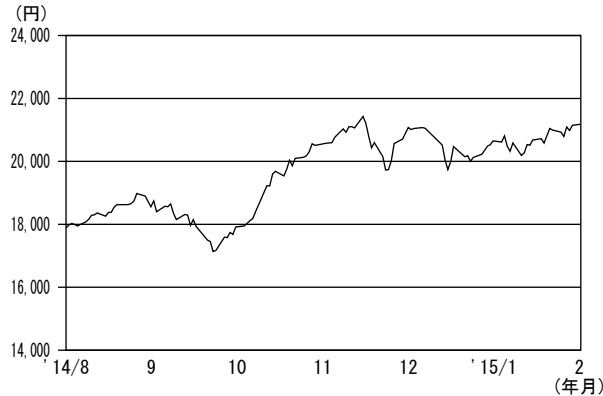
出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記の「参考指数に関して」の記載を省略します。

■ 運用経過

■ 基準価額の推移について (作成対象期間：2014年8月26日から2015年2月23日まで)

● 基準価額の推移



当マザーファンドの作成対象期間中の騰落率はプラス18.4%となりました。

■ 基準価額の主な変動要因 (作成対象期間：2014年8月26日から2015年2月23日まで)

> 株式要因

組入銘柄の株価が総じて上昇基調となったことがプラスに寄与しました。

> 為替要因

米ドルなどが円に対して上昇（円安）したことがプラスに寄与しました。

■ **ベンチマークとの差異について**（作成対象期間：2014年8月26日～2015年2月23日）

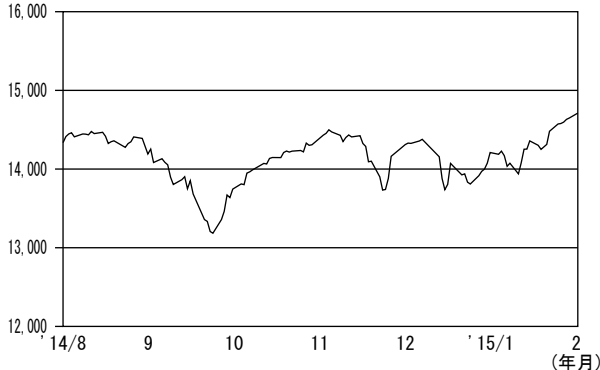
当マザーファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

当マザーファンドの作成対象期間中の騰落率はプラス18.4%、参考指数（MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て））の作成対象期間中の騰落率はプラス2.6%となりました。

投資環境について (作成対象期間：2014年8月26日～2015年2月23日)

➤ **株式市場の動向**

〈参考指数の推移〉



※当ファンドの参考指数は、MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) です。

作成対象期間の先進国株式市場は上昇しました。

地政学リスクの高まりやギリシャ財政問題に対する警戒感などから売り圧力が強まる局面が見られました。しかし、下落は一時的なものに留まり、作成対象期間を通じては米国景気に対する楽観的な見通しや多くの国・地域の中央銀行による金融緩和策が好感されたことなどから買い優勢となりました。

業種別では大半のセクターが上昇しました。しかし、原油価格の下落などが売り材料視されたエネルギー・セクターなどは下落しました。

➤ **為替市場の動向**

当ファンドの投資先通貨ではユーロが対円で下落したものの、その他の通貨は総じて対円で上昇しました。なかでも米ドルの上昇が目立ちました。日銀が追加の金融緩和に踏み切った一方で、米連邦準備理事会 (FRB) は量的金融緩和の終了を決定しました。この金融政策の方向性の違いなどが円安・ドル高の要因となりました。

ポートフォリオについて (2014年8月26日～2015年2月23日)

- 銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行います。
- 作成対象期間は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。
- 外貨建資産について、為替ヘッジを行いませんでした。
- モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図の権限を委託しています。

組入上位10銘柄

(2014年8月25日現在)

	銘柄	国・地域	業種	比率(%)
1	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ	イギリス	生活必需品	9.4
2	ネスレ	スイス	生活必需品	9.2
3	ユニリーバ	イギリス	生活必需品	7.9
4	レキットベンキーザー	イギリス	生活必需品	7.1
5	サノフィ	フランス	ヘルスケア	5.5
6	プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー	アメリカ	生活必需品	4.9
7	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	4.7
8	アクセンチュア	アメリカ	情報技術	4.6
9	ディアジオ	イギリス	生活必需品	4.6
10	フィリップモリス・インターナショナル	アメリカ	生活必需品	4.6

(2015年2月23日現在)

	銘柄	国・地域	業種	比率(%)
1	ネスレ	スイス	生活必需品	9.4
2	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ	イギリス	生活必需品	8.3
3	ユニリーバ	イギリス	生活必需品	7.0
4	レキットベンキーザー	イギリス	生活必需品	6.9
5	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	5.9
6	アクセンチュア	アメリカ	情報技術	4.6
7	タイム・ワーナー	アメリカ	一般消費財・サービス	4.5
8	ディアジオ	イギリス	生活必需品	4.4
9	フィリップモリス・インターナショナル	アメリカ	生活必需品	4.3
10	プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー	アメリカ	生活必需品	4.2

(注1) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づき10業種に分類したものです。詳しくは、後記「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

今後の運用方針

引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心にポートフォリオを構築する方針です。

足元は、「食品」「たばこ」「メディア」「家庭用品」などの「プレミアム企業」に注目していません。

GICS（世界産業分類基準）について

Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.（以下MSCI）とThe McGraw-Hill Companies, Inc.の事業部門であるStandard & Poor’s（以下S&P）が開発し、両者が排他的知的財産および商標を有しています。国際投信投資顧問は、許諾を得て利用しています。GICSおよびGICSの基準および分類作業に関連したMSCIおよびS&Pとその関係会社あるいは第三者（以下、MSCIおよびS&Pとその関係会社）は、当該基準および分類（あるいは、これらを利用した結果）に関して何らかの保証や表明を行うものではありません。また、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、GICSの独創性、正確性、完全性、販売可能性や特定の利用目的に対する適合性等を保証するものではありません。上記のいずれをも制限することなく、いかなる場合においても、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、損害が発生する可能性を知悉していた場合であっても、直接的な損害、間接的な損害、特別な損害、懲罰的損害賠償、結果としての損害、その他の損害（逸失利益を含む）について、その責を負いません。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期 (2014/8/26~2015/2/23)		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料	7 円	0.035 %	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期間中の売買委託手数料}}{\text{期間中の平均受益権口数}}$
(株 式)	(7)	(0.035)	・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有価証券取引税	11	0.056	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期間中の有価証券取引税}}{\text{期間中の平均受益権口数}}$
(株 式)	(11)	(0.056)	・ 有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用	11	0.058	(c) その他費用 = $\frac{\text{期間中のその他費用}}{\text{期間中の平均受益権口数}}$
(保 管 費 用)	(11)	(0.058)	・ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
合 計	29	0.149	

※マザーファンドの期間中の平均基準価額は19,551円です。

(注1) 期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期間中の平均基準価額（各月末の単純平均）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

■ 当期の売買及び取引の状況 (2014年8月26日から2015年2月23日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内		千株		千株	
	上 場	8	千円 28,937	2	千円 10,416
外 国		百株		百株	
	ア メ リ カ	1,559	千アメリカ・ドル 9,301	769	千アメリカ・ドル 5,721
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	ド イ ツ	38	215	156	876
	イ タ リ ア	195	109	125	72
	フ ラ ン ス	115 (3)	1,047 (88)	144 (-)	1,274 (88)
	イ ギ リ ス	132	232	10	21
	イ ギ リ ス	1,452 (416)	千イギリス・ポンド 3,513 (61)	1,365 (-)	千イギリス・ポンド 2,719 (61)
	ス イ ス	252	千スイス・フラン 1,778	151	千スイス・フラン 1,060
	ス ウ ェ ー デ ン	2	千スウェーデン・クローナ 70	35	千スウェーデン・クローナ 781

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数・金額の単位未満は切り捨てです。

(注3) ()内は増資割当・予約権行使・合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 当期の株式売買金額	3,774,720千円
(b) 当期の平均組入株式時価総額	5,681,612千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■ 当期の主要な売買銘柄 (2014年8月26日から2015年2月23日まで)

株 式

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NESTLE SA-REG(スイス)	25	212,344	8,419	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC(イギリス)	26	174,748	6,563
MICROSOFT CORP(アメリカ)	37	200,111	5,325	NESTLE SA-REG(スイス)	15	128,232	8,489
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC(イギリス)	30	196,952	6,537	SAP SE(ユーロ・ドイツ)	15	122,351	7,803
TWENTY-FIRST CENTURY FOX - B(アメリカ)	43	171,022	3,898	UNILEVER PLC(イギリス)	23	112,370	4,707
WALT DISNEY CO/THE(アメリカ)	12	125,555	10,107	SANOFI(ユーロ・フランス)	8	99,303	11,274
UNILEVER PLC(イギリス)	25	124,289	4,796	3M CO(アメリカ)	6	97,508	15,883
RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	12	120,567	9,568	RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	8	78,037	9,683
TIME WARNER INC(アメリカ)	10	99,833	9,230	PROCTER & GAMBLE CO/THE(アメリカ)	7	73,114	9,556
DIAGEO PLC(イギリス)	24	81,320	3,337	MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A(アメリカ)	16	69,472	4,303
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL(アメリカ)	8	77,364	9,653	ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	6	64,077	9,663

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数・金額の単位未満は切り捨てです。

■ 当期の利害関係人※との取引状況等 (2014年8月26日から2015年2月23日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株 式	2,167	—	—	1,607	—	—
為替直物取引	3,990	—	—	3,417	—	—

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	2,021千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B) / (A)	—%

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における利害関係人との取引はありません。

■ 組入資産の明細

(1) 国内株式

上場株式

銘	柄	期首(前期末)		当期		末
		株数	株数	株数	株数	評価額
食品 (100.0%)		千株		千株		千円
日本たばこ産業		12.6		17.9		65,675
合計	株数・金額	12		17		65,675
	銘柄数<比率>	1		1		<1.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(2) 外国株式

上場、登録株式

銘	柄	期首(前期末)	当期		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
WALT DISNEY CO/THE		—	115	1,206	143,621	メディア
3M CO		106	68	1,156	137,675	資本財
PROCTER & GAMBLE CO/THE		289	284	2,411	287,201	家庭用品・パーソナル用品
ACCENTURE PLC-CL A		284	287	2,604	310,174	ソフトウェア・サービス
MEAD JOHNSON NUTRITION CO		27	30	322	38,414	食品・飲料・タバコ
MOODY'S CORP		94	56	550	65,610	各種金融
NIKE INC -CL B		102	114	1,083	129,004	耐久消費財・アパレル
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		268	293	2,438	290,372	食品・飲料・タバコ
TIME WARNER INC		247	304	2,574	306,605	メディア
VISA INC-CLASS A SHARES		78	85	2,343	279,120	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP		511	769	3,375	401,909	ソフトウェア・サービス
INTUIT INC		63	70	684	81,508	ソフトウェア・サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A		549	550	2,035	242,369	食品・飲料・タバコ
KRAFT FOODS GROUP INC		30	—	—	—	食品・飲料・タバコ
TWENTY-FIRST CENTURY FOX - B		—	413	1,417	168,764	メディア
小計	株数・金額	2,655	3,446	24,205	2,882,352	
	銘柄数<比率>	13	14	—	<42.6%>	
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE		271	153	932	126,360	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	271	153	932	126,360	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>	

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・イタリア) DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	百株 626	百株 697	千ユーロ 407	千円 55,218	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 626	株数 697	407	55,218	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>
(ユーロ・・・フランス) SANOFI LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI PUBLICIS GROUPE PERNOD RICARD SA	260 64 91 109	205 72 102 121	1,791 1,163 729 1,255	242,651 157,590 98,820 170,063	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 耐久消費財・アパレル メディア 食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 526	501	4,940	669,125	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<9.9%>
(ユーロ・・・イギリス) REED ELSEVIER NV	—	122	274	37,130	メディア
小 計	株数・金額 —	122	274	37,130	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.5%>
ユーロ計	株数・金額 1,425	1,474	6,555	887,835	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<13.1%>
(イギリス) DIAGEO PLC BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC IMPERIAL TOBACCO GROUP PLC UNILEVER PLC EXPERIAN PLC RECKITT BENCKISER GROUP PLC REED ELSEVIER PLC	779 802 181 896 547 403 —	867 837 161 917 710 448 172	千イギリス・ポンド 1,636 3,060 500 2,568 845 2,551 203	299,652 560,423 91,656 470,235 154,846 467,119 37,294	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 商業・専門サービス 家庭用品・パーソナル用品 メディア
小 計	株数・金額 3,610	4,115	11,366	2,081,228	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<30.8%>
(スイス) NESTLE SA-REG	594	695	千スイス・フラン 4,998	632,358	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 594	695	4,998	632,358	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<9.4%>
(スウェーデン) SWEDISH MATCH AB	32	—	千スウェーデン・クローナ —	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 32	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
合 計	株数・金額 8,318	9,730	—	6,483,775	
	銘柄数<比率>	27	29	—	<95.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) ー印は組み入れがありません。

■ 投資信託財産の構成

2015年2月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 6,549,450	% 96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	217,208	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	6,766,658	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(6,654,893千円)の投資信託財産総額(6,766,658千円)に対する比率は98.3%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=119.08円、1ユーロ=135.44円、1イギリス・ポンド=183.11円、1スイス・フラン=126.51円、1スウェーデン・クローナ=14.18円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2015年2月23日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	円 6,770,658,491
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	208,491,486
株 式(評価額)	6,549,450,740
未 収 入 金	4,000,000
未 収 配 当 金	8,716,203
未 収 利 息	62
(B) 負 債	8,222,687
未 払 金	4,010,103
未 払 解 約 金	4,212,584
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	6,762,435,804
元 本	3,192,552,962
次 期 繰 越 損 益 金	3,569,882,842
(D) 受 益 権 総 口 数	3,192,552,962口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,182円

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等は外貨建資産の保管費用等のことです。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち追加元本との差額を処理する項目です。
- ・ (G) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当マザーファンドの期首元本額は2,884,695,458円、期中追加設定元本額は1,232,822,972円、期中一部解約元本額は924,965,468円です。

(注3) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)2,817,072,155円、モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)375,480,807円、合計3,192,552,962円です。

(注4) 1口当たり純資産額は、当期末2.1182円です。

■ 損益の状況

当期(自2014年8月26日 至2015年2月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	円 40,906,214
受 取 配 当 金	40,872,006
受 取 利 息	34,208
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	942,005,741
売 買 益	998,336,572
売 買 損	△ 56,330,831
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,492,769
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	979,419,186
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,275,996,715
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,180,719,331
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 866,252,390
(H) 計 (D+E+F+G)	3,569,882,842
次 期 繰 越 損 益 金(H)	3,569,882,842

(余 白)

國際投信投資顧問